



ハイパースケール／クラウドデータ センター向けソリューション

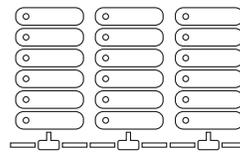
成長するハイパースケールデータセンターへCommScopeの知識を

COMMScope®

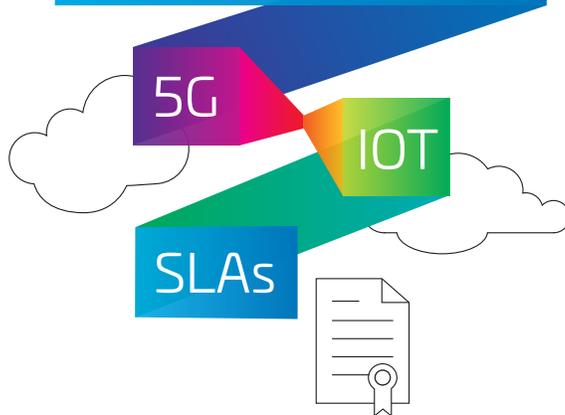
ハイパースケールと卓越した性能の融合

ハイパースケール／クラウドデータセンター内の課題は加速度的に増幅しています。IoT（モノのインターネット）の普及に続き、5Gの展開も始まりました。データセンターの管理者は、極めて信頼性が高く、レイテンシーの低いSLA（品質保証レベル）を維持したまま、新たに生成される大量のデータや機械間通信を管理しなければなりません。市場競争の激化に伴い、プロバイダーは今まで以上に迅速なデプロイやスケーリングを迫られています。

このように変化が激しく、厳しい環境では、常に変化に備えておくことをサポートできる能力、スピード、経験を有する、適切なインフラ・デプロイベンダーとの提携が、市場競争における勝敗を分けるかもしれません。このような理由から、ハイパースケール／クラウドプロバイダーはCommScopeを利用しています。



データ関連の課題



お客様が求める場所と時間に、 レベルが高く、スピーディーで、 経験に裏打ちされたサービスを提供

新たなアセットを購入する場合でも、施設を一から新設する場合でも、ネットワークインフラは構築すべき最重要システムの1つです。CommScopeは、障害や遅延を発生させない一定レベルの製品品質、専門サービス、技術的対応力を保ち、世界中でビジネスを展開しています。



グローバルプレゼンス

国際的にビジネスを拡大する際は、必須ソリューションやサービスを提供できるパートナーが必要です。CommScopeは、仕事に対し高い意欲を持つ20,000人の専門家、5大陸に構える製造・流通施設、世界中に広がる専門技術とサポートのネットワークに支えられ、グローバルにビジネスを展開しています。CommScopeは、お客様が求める時に、お客様が求める場所へ、サポートを提供します。



迅速なデプロイ

現代のハイパースケール/クラウド環境では、短納期が当たり前となりました。CommScopeは、お客様にスピードとアジリティを授け、必要な技術サポートを提供します。世界各地のサプライチェーンと現地のサービス部門を通じ、物流の手間なく、素早く製品を納品することができるため、お客様は素早く投資を回収することができます。

在籍する約150人のフィールドアプリケーションエンジニア（FAE）と300人近くの専門サービススタッフが、お客様の現場で作業を行い、初日から問題なくシステムを稼働させます。高度な訓練を受けた経験豊富なCommScopeのFAEと専門サービススタッフは、システム立ち上げ時に発生する複雑な問題への対処や監視から、お客様スタッフ向けのインストールやメンテナンスに関する詳しいトレーニングや、サードパーティーベンダー製の光ファイバーとデータセンター機能の品質検証に至るまで、あらゆる作業に対応することができます。



オンデマンドのスケールリング

ハイパースケールなサービスやクラウドサービスに対するお客様のニーズは一定していないため、適宜スケールリングが可能でなければなりません。CommScopeは世界中でビジネスを展開しているだけでなく、各地のスタッフの応対力も優れているため、お客様は需要の変動に応じて必要な人材と製品を確保できる、アジライズな計画と生産活動を実現することが可能になります。





ハイパースケールデータセンター向けインフラソリューション

光ファイバーケーブル配線・接続

ハイパースケール/クラウドデータセンターでは、光ファイバーの数と密度が増えるほど管理性も重要になります。CommScopeは、コンパクトな巻取り式のリボン光ファイバーケーブル、高密度ODF（光配線盤）、超高密度スプライスパネルなどのソリューションにより、高密度光ファイバーケーブルに対応できる、拡張性の高い完全な光ファイバー管理ソリューションを提供します。

巻取り式のリボン型ケーブルは、同じ線径内に標準的な平型ケーブルの2倍の光ファイバーを収納することができます。つまり、ビルのエントランス、ミーティングルーム（配線集約エリア）、屋外施設なども含め、データセンター全域のケーブル配線のスペースを削減することが可能になります。

CommScopeは、手軽に管理および使用できるものでなければ、高密度光ファイバーケーブルを使う価値はないことを認識しています。そこで、高密度ODFと超高密度スプライスパネルをデザインし、メンテナンスしやすい最高密度の光ファイバーを実現しました。これらのソリューションも併せて利用すれば、すべての光ファイバーのセキュリティとアクセス性を維持したまま、RU（ラックユニット）1台あたりの接続可能数が増える、拡張性の高い接続プラットフォームが実現します。

CommScopeの配線・接続ソリューションは、素早く展開できるコンパクトなモジュラー式の構造です。プラグアンドプレイ方式で設置するだけで、常に高いエンド・ツー・エンドの接続パフォーマンスが実現される、終端処理済みのトランクケーブルとケーブルアセンブリが使われています。

CommScopeの光ファイバーソリューションは、業界をリードするコアからスパインやリーフスイッチまでの光接続パフォーマンスを実現します。そのため、接続可能な範囲が広がり、高い可用性を保証できるインフラをデザインすることが可能になります。同時に、会社の方向性に基づき、将来的に使われるアプリケーションが移管される場合にも対応できる、明確な手段が確保されています。

既存のアプリケーションだけでなく、将来的にデザインされるアプリケーションにも対応した接続性を約束する業界唯一の保証「アプリケーション保証」が、当社ソリューションの力を裏付けています。

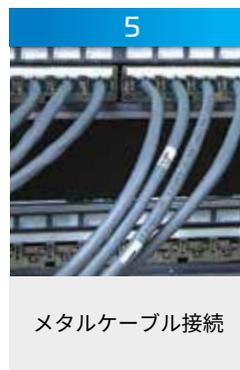
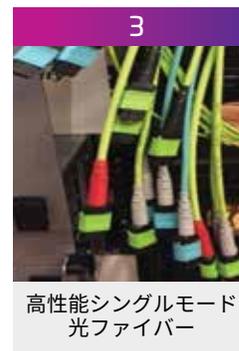
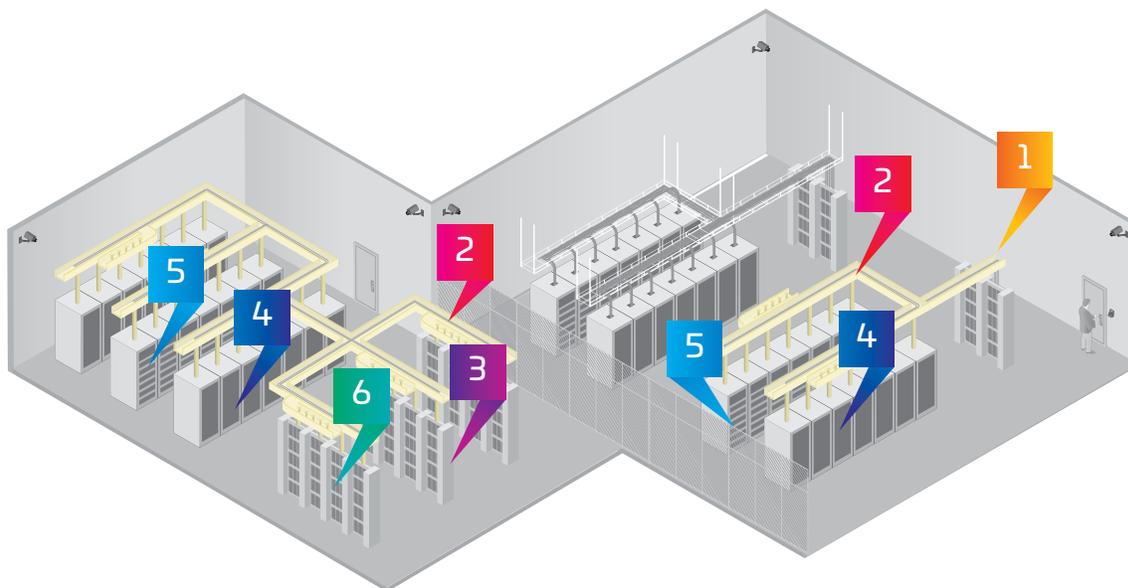
プロジェクトのカスタマイズ

CommScopeは、特殊な要件を抱えているお客様向けに、緊急プロジェクトを予定通りに進めることをサポートするエクスプレスカスタマイズサービスを提供しています。専任のエクスプレス対応部門が、ケーブルやコネクタのタイプ、モジュール構成、ブレイクアウトケーブルの長さ、包装とラベルなどがカスタマイズされた、カスタム製品やパッケージを提供します。

素早く、正確なカスタマイズと納品に対応

- ・ カスタムケーブルアセンブリ、モジュール、ブレイクアウトケーブル
- ・ 特殊キットのラベル、包装、出荷
- ・ 光パネルのカスタマイズ

データセンター内の接続性





自動インフラストラクチャ管理 (AIM)

インフラの密度や煩雑性が上がるに伴い、急ピッチで監視や管理の自動化を進めることが必須になります。該当の物理層内のすべての接続、ポート、デバイスをリアルタイムに可視化させなければなりません。CommScopeの業界をリードする自動インフラストラクチャ管理ソリューション「imVision®」なら、それが可能です。

使いやすいWebベースのダッシュボードで、インフラ内のすべての状況をリアルタイムに監視および制御することができます。サーバーの新設、問題を起こしているスイッチポートの特定、接続問題の解消など、どのような対応を行う場合でも、imVisionならこれまで数日かかっていた診断をわずか数分で行います。



imVision®の機能：

- すべての接続、ポート、デバイスの状況をリアルタイムに監視
- リスクゼロの移動、追加、変更に対応
- 問題を起こしているスイッチポートをその場で特定
- 接続問題を素早く解消
- 不正な接続や切断に関するアラート
- 位置情報に基づくネットワーク接続データ表示

専門サービス

現代のハイパースケール／クラウドデータセンターが抱える課題に応えるためには、革新的な製品を提供するだけでは足りません。CommScopeでは、知見や専門知識を提供する専門サービス部門が、お客様環境における接続性や光回線のデザイン、実現、アップグレードをサポートします。

CommScopeの経験：

- ・ CommScopeが評価したデータセンターやコロケーション施設の数、1,000以上に上り、この取り組みの中で、約400,000キロメートル分の光ファイバーをテストおよび修繕してきました。
- ・ 4,300件以上の光ファイバー施設について、お客様と共に施設状況に関する文書を作成し、進行中のオペレーションやメンテナンスをサポートしてきました。
- ・ 施設の閉鎖にあたり、テストと再デプロイ、再販売、再利用などの手段を通して処分してきた廃棄品の額は、6億ドルを超えています。

また、CommScopeの専門サービス部門は、お客様の社内リソースを補完する人材として、経験豊富な現地駐在スタッフを派遣します。柔軟に人材契約を結ぶことができるため、お客様は社内業務の変化に応じて、効率的かつシームレスに自社リソースを調整することができます。

これまでの実績

- ・ 光ファイバーの特性評価と修繕
- ・ 撤去
- ・ ラックとケーブルロール、RMA（交換保証）、スマート／リモートハンドサービス
- ・ エンジニアリングとインストールケース／フルケースの構築
- ・ 光ファイバーネットワークの文書作成
- ・ マルチベンダーによるデリバリーの管理

適時に適切な人材を提供

- ・ 繁忙期をサポートする人材派遣サービス



能力とスピードの融合

ハイパースケールやクラウドベースのデータセンターは、急速に変化しています。CommScopeは、世界各地にインフラテクノロジー、経験、専門サービスを提供し、お客様が変化に適応することをサポートします。常に接続を維持し、常に変化に備えることが可能になりました。CommScopeは次に必要なものを特定します。お客様と協力し、お客様の課題と真正面から向き合い、お客様がネットワークの可能性を最大化することをお手伝いします。

CommScopeのハイパースケールデータセンター向けソリューションと専門サービスの詳細については、CommScopeの担当者までご相談いただくか、www.commscope.comをご覧ください。さあ、今すぐ始めましょう。

CommScopeに相談する

CommScope (NASDAQ: COMM) は世界各地において、有線ネットワークおよびワイヤレスネットワークを設計、構築、管理しています。当社は、通信インフラのリーディングカンパニーとして、未来の常時接続ネットワークを形成します。40年以上にわたり、2万人の従業員、イノベーター、技術専門家から構成される当社のグローバルチームは、将来的に必要とされる内容を予測し、実現可能とされる枠の幅を広げることで、世界中のお客様を支援して参ります。詳細は、commscope.comをご覧ください。

COMMSCOPE®

commscope.com

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。かお近くのCommScope営業窓口までお問い合わせください。

© 2021 CommScope, 無断複写・転載を禁じます。

® や ™ のマークがついた商標はすべて CommScope, Inc. の登録商標または商標です。本書はブランニングを目的としてのみ作成され、CommScope のいずれの製品またはサービスに関する仕様や保証を変更または補完するものではありません。CommScope は、ISO9001、TL9000、ISO14001 などの国際規格に従って承認された、世界中にあるCommScope の数多くの施設で、ビジネスの完全性および環境持続性に関する最高度の規格を採用しています。

CommScopes の取り組みに関する詳細はこちらをご覧ください。 <http://www.commscope.com/About-Us/Corporate-Responsibility-and-Sustainability>

BR-113597-JA (11/21)